

要 望 書

愛媛大学長

大橋 裕一 様

平成30年度 愛媛大学学生代表者会議
委員長 若林 のぞみ

要望事項

1. 体育館について

①城北地区第1体育館の入口および玄関に段差があり、車いすの方が入れない、または危険な体制で入らなければならない状況である。段差を解消すると、身障者や怪我人のスムーズな移動や物品の運搬等においても便利になると思うので、段差解消の施行を要望する。

②城北地区第2体育館1Fのフィットネスルームには、現在故障して使用できない器具がある。体育系サークルの活動や授業でも使用する施設なので、トレーニング器具の購入を要望する。

2. ロードバイク置場の設置について

愛媛県では、現在「愛媛マルゴト自転車道」を推進しており、愛媛大学でもロードバイクで通学する学生が見られるようになった。ただ、ロードバイクの性質上スタンドは取り付けないので、塀に立てかける等駐輪場の景観を損ねることになっている。その問題解決のためにもロードバイク専用ラックを駐輪場に設置していただきたい。

報告事項(教育学生支援部, 医学部への意見発表)

1. 授業関連の意見について(教育学生支援部で事前発表)

①休講等の通知について、教員が修学支援システムへ休講・補講登録を徹底すること、オンラインでの情報発信について、修学支援システム以外の方法も検討することなど、情報伝達方法を再確認していただきたいという提案をした。

以下、田中共通教育センター長、教育支援課から回答

- そういった情報については、学生自身も積極的に情報収集するべきである。
- 休講等の情報は、修学支援システムに入力することを教員に義務づけている。
- 入力しない教員はいると思うが、限られているため、全体への注意喚起ではなく、ピンポイントに対応したい。可能であれば具体的な科目や教員名を教えて欲しい。
- 今後、修学支援システムに入力していない教員について各学部の窓口で学生から申し出があれば、その都度該当の授業担当教員に伝えるようにする。

②他学部授業の履修について、履修希望する際に必要な書類の手続きを省略することで、他学部授業を履修する学生が増えるのではないかと提案をした。

以下、田中共通教育センター長、教育支援課から回答

- 他学履修願の紙一枚で他学部の科目を履修できる今の環境は履修しやすいと言える。
- 授業担当教員の承認の印鑑かサインが必要であるが、(2, 4Qや集中講義を除く)初回授業※に出た際にサインをもらえば良いので手間はほとんどかからない。しかし、学生は初回授業より前に了解を得る必要があると思っていたようである。
※従前から他学部履修願の提出期限は前期・後期の1回目の授業までとなっている。
- 窓口で他学部履修願の用紙を手渡す際に
「一般的な講義形式の授業であれば、初回の授業でサインをもらったので良い。」
「実験や実習など授業開始前に事前に申し出が必要な授業もある。」
ことを学生に伝えるなどの対応を教育支援課で検討する。

③災害時の授業の取り扱いについて、休講措置の見直し、学生や先生に休講措置について周知を徹底すべきではないか。と提案した。

以下、田中共通教育センター長、教育支援課から回答

- 登校が危険だと思われる場合は、無理な登校をせず、後日「3.自然災害による欠席」として「授業欠席申出書」を提出すれば、回数に上限があるが「正当な理由による授業欠席（開講時数に含めない）」として授業担当教員に申し出ができる。
- 災害時における休講措置の見直しについて7月豪雨から審議を重ねたが、現在以上の一律のルールを決めることが困難なため、その都度で危険かどうか判断し、柔軟に休講措置を決定することとしている。公共交通機関の運休に伴う授業等の休講措置も状況判断によりあり得るがその時の判断になる。
- 7月豪雨以前は、台風接近前に休講措置の判断基準についてのメールによる周知を行っていなかったが、以降は修学支援システムの転送先にメールを送り周知を図っている。

2. 医学部の諸問題について(医学部で事前発表)

①試験日程について、現在は試験対策委員が試験日程を調整しており、時間と労力に大きな負担をかけている状況であり、改善を望む声が挙がっていると意見発表した。

これに対する結論

- 試験日程は、元々大学側で決めていたが、学生からの要望により、試験対策委員を設置し、学生が試験日程を決めるようになった。
- カリキュラムの大幅な前倒しなどで新たに問題が生じる可能性も高いため、今変更することは困難である。
- 月に1度は開催されている教務委員会では、学生が直接意見を伝えられる場であり、教務委員会を活用し、今後の状況に応じてその都度対応してもらうようにする。

②成績の掲示について、学籍番号・氏名・試験の可否を掲示板に張り出すことは個人情報の漏洩になるので配慮すべきと意見発表した。

これに対する結論

- 医学部としては、成績の掲示について、友達同士・学年全体で助け合い、成績の向上を狙っている。その後の調査の結果でも医学部の趣旨に対し理解を示す医学生は8割近くおり、申し出れば個々に対応(非表示)できる。ただし、医学部の意図を学生にもっと周知する必要がある。

平成30年度及び過年度の意見・要望のうち、平成30年度に改善した事項

※図書館におけるゴミ箱の設置

紙ゴミに限定したゴミ箱を設置。

※城北キャンパスのサイン表示の改修

今年度中に改修を完了する予定。

※AEDの増設について

設置場所の偏りを減らすために、移設・増設を行った。

※第1体育館小体育室(ダンス練習場)の床修繕について

第1体育館小体育室(ダンス練習場)の床修繕を行った。